



学びと誇りが実感できるまち ～ 栄養たっぷりおいしい給食を もりもり食べましょう！～

令和5年9月号

庄原市教育委員会
教育長 牧原 明人

草山に馬放ちけり秋の空

(夏目漱石)

子供達が活躍している様子を2つ紹介します。

1つ目は、8月2日に開催された「令和5年度全日本少年少女武道（銃剣道）錬成大会（基本技）」において、小奴可小学校 第2学年 宇恵 心春さんが優勝しました。猛暑が続く中、稽古を重ね、気合とともに強さ・美しさを表現し日本一となりました。また、第4学年の木下 健さんも第3位に入賞しました。大活躍です。おめでとうございます。

2つ目は、8月7日に行ったイングリッシュキャンプのことです。

本年度は中学校3校から16人が参加し、英語を使った活動を積極的に行いました。外国人講師ALT（英語指導助手）7人を迎え、テーマや内容を決め、生徒同士のやり取りを中心とした活動を行いました。1・2年生の生徒は、「楽しかったので、来年もまた参加したいです。」と笑顔いっぱいに感想を述べていました。今後も、日常生活の中に学んだ力を発揮できる機会が増えると、さらに英語活動の意欲・関心が高まっていくと思います。

さて、今回は、学校給食のことです。各共同調理場においては、栄養のバランスやカロリーのこと、味付けや量のことなどを考えメニューを作り、地元の新鮮な食材も活用して、子供たちがおいしく食べることができるよう調理しています。

次の表は、昨年度、庄原市全域（庄原・西城・東城・口和・高野・比和・総領）で給食に使用した地元産などの農作物食品数割合の平均一覧です。

【令和4年度 地元農作物食品数 使用状況】

地域産別	庄原産	広島産	国産（広島以外）	国産以外
割合 (%)	35.1	3.5	55.4	6.0
	(広島県内) 38.6			

※ お米は、庄原産を100%使用しています。

地元の食材を生かした特色あるメニュー「わにのあまから・庄原アスパラあえ」「ヒバゴンねぎのカップ焼き」「庄原猪いちスタミナ丼」なども考案され、提供されています。

きっと子供たちは、給食調理員の皆さんが一生懸命作ってくださった給食を楽しみにしていて、もりもり食べていることでしょう。私も、毎月1回、おいしくいただいています。

